

安全へ確かなスマッシュ

保守点検

危険物災害をなくそう

バドミントン選手
小畑久美子／瀬田裕子

消防庁／都道府県／市町村／全国消防長会／協賛全国危険物安全協会

米子市危険物保安協会

発行所
米子市危険物保安協会
米子市両三柳5452番地
鳥取県西部広域行政
管理組合消防局内
電話 35-1955
印刷所／(有)岡本美術印刷



会長就任挨拶

米子市危険物保安協会

会長 宇野 松人

会員の皆様方には、平素から当協会の運営につきまして格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成20年5月30日の定期総会におきまして、松本会長の後任として、米子市危険物保安協会会長をお引き受けすることになりました。米子ガス(株)の宇野でございます。

松本会長は当協会で6年間会長を務められ、その間、持前の熱心さと行動力で、協会の運営にあたってこられました。特に、平成18年11月22日には、当協会創立50周年記念事業を遂行され、会員の皆様から慕われていました。米子商工会議所副会頭就任を契機に、このたび勇退される運びとなりました。ここに松本会長の業績に敬意を表するとともに、これからもご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

さて、最近の経済の発展と地域の都市化により、我々を取り巻く災害要因はますます複雑化、多様化の途を辿っています。これらの事故原因の半数以上が人的な要因によるものであり、改めて「危機管理体制」の充実が求められています。危険物の防火体制の強化、日常業務の再点検とともに防火意識の高揚、教育・訓練の充実が欠かせないことを痛感しております。

各種災害に対し、迅速に対応して被害を最小限に食い止めるには、消防機関のみに委ねるのではなく、我々事業所も防火の一翼を担うべき状況にあります。このような観点から、住民も企業もそれぞれの立場から防災のための役割を分担し行政と民間が一体となって消防防災体制を確立していかなければなりません。

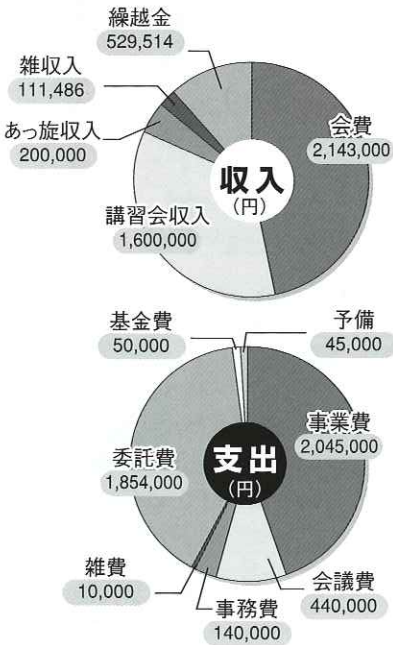
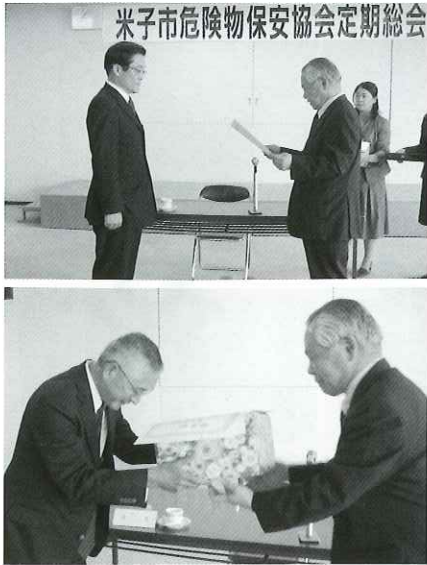
終りに、米子市危険物保安協会並びに関係当局の皆様方の益々のご多幸を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

新会長に宇野松人氏 第52回定期総会を開催

平成20年5月30日、西部消防局において第52回定期総会が開催され、任期満了に伴う役員改選で、総会、理事会の承認を得て新しく宇野松人氏(米子瓦斯株式会社)が第5代会長に就任されました。副会長人事においては、坂口元昭氏(山陰石油株式会社)が新たに選任、遠藤晴美氏(日本交通株式会社米子営業所)は再任されました。

正副会長人事をめぐっては、前会長の松本啓氏(株式会社松本油店)並びに前副会長の坪倉博明氏(米子瓦斯株式会社)が勇退の意向を表明しておられました。

総会の最後に、退任された両名の功績に対して宇野松人会長より感謝状並びに記念品が贈呈されました。



- 先進地視察研修
- 危険物関係者研修会
- 危険物取扱者受験準備講習会
- 火災予防規集の作成
- 会報発刊
- 標識、図書の斡旋
- 新規採用職員防災研修会

平成20年度の主な事業計画

米子市危険物保安協会役員

《平成20年5月30日 定期総会役員改選》

会長	米子瓦斯株式会社	宇野 松人
副会長	日本交通株式会社米子営業所	遠藤 晴美
〃	山陰石油株式会社	坂口 元昭
理事	永瀬石油株式会社	永瀬 正治
〃	株式会社 松本油店	松本 啓
〃	米子煉炭有限会社	早原 弘之
〃	山陰酸素工業株式会社	並河 勉
〃	サーingas山陰株式会社	湯瀬 貞芳
〃	王子製紙株式会社米子工場	古田 清隆
〃	皆生温泉旅館組合	柴野 憲史
〃	日本通運株式会社米子支店	金藤 章
〃	株式会社 米子高島屋	奥村 正綱
〃	鳥取ダイハツ販売株式会社	樋口 雄彦
〃	株式会社 米子鉄工所	篠崎 正典
〃	日ノ丸自動車株式会社米子支店	細田 正人
〃	医療法人育生会高島病院	浦辺 千晶
〃	鳥取日産自動車販売株式会社	中津尾 健
〃	大友自動車株式会社	渡邊 一徳
〃	鳥取西部農業協同組合	加藤 富郎
〃	寿製菓株式会社	山内 博次
〃	根雨自動車整備株式会社	田辺 正男
〃	有限会社 秦石油店	秦 伊知郎
〃	株式会社 ショモネット山陰	井上 賢明
〃	有限会社 九重谷銃砲火薬店	九重谷 隆
〃	株式会社 米子マツダ	吹野 正和
監事	三島産業有限会社	三島 幹愛
〃	極東自動車株式会社	深田 雄一
〃	市町村職員共済組合 弓ヶ浜荘	中田 勝利

平成20年度表彰

平成20年6月11日、とりぎん文化会館において「鳥取県危険物安全大会」が開催され、危険物による災害の防止又は協会の発展に著大な功労、功績のあった事業所又は個人に対し表彰が行われました。当協会からは、以下の方々が受賞されました。おめでとうございます。

鳥取県知事表彰

★優良事業所表彰 永瀬石油株式会社

鳥取県危険物保安協会連合会会長表彰

★危険物保安功労者表彰 遠藤 晴美 (日本交通(株)米子営業所)

坂口 元昭 (山陰石油(株))

★危険物優良事業所表彰 山陰酸素工業株式会社

平成19年中の危険物に係る事故の概要

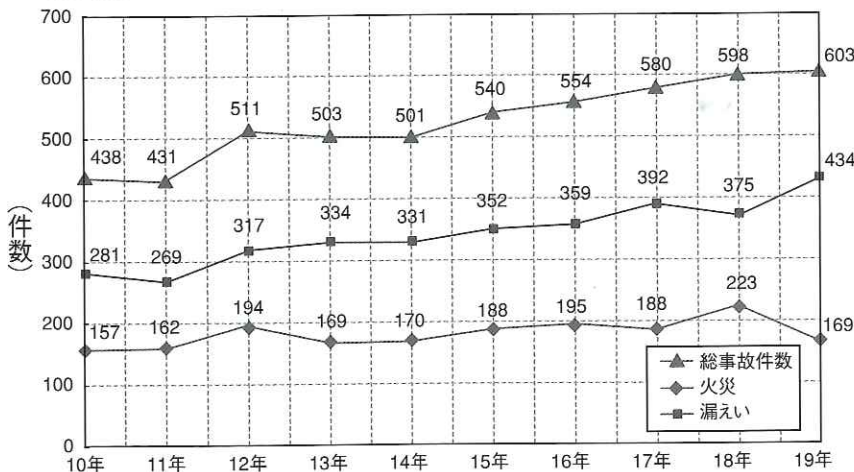
全国の概要

平成19年中(平成19年1月1日～平成19年12月31日)に発生した危険物施設における火災・漏えい事故件数は、火災事故が169件(前年223件)、漏えい事故が443件(能登半島地震による2件、新潟県中越沖地震による7件を含む。前年375件)で合計612件(能登半島地震による2件、新潟県中越沖地震による7件を含む。前年598件)となっており、火災件数は減少に転じたものの、漏えい件数は増加し、事故全体では前年から14件の増加となり、統計を取り始めて以来過去最高となっています。また、その他の事故(火災、漏えいを伴わない危険物施設の破損等)についても2228件(能登半島地震による6件、新潟県中越沖地震による71件を含む。前年128件)と増加しています。

一方、無許可施設、危険物運搬中等の危険物施設以外の事故は32件(前年32件)となっており、その内訳は火災事故が15件(同7件)、漏えい事故は16件(同21件)、その他の事故が1件(同4件)となっています。

消防庁危険物保安室作成資料より抜粋

危険物施設における火災・漏えい事故件数の推移(最近の10年間)



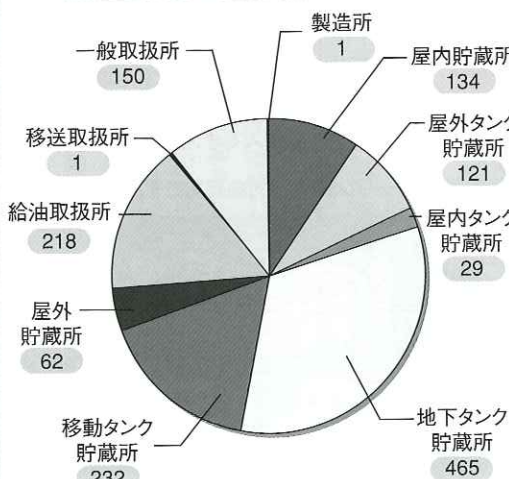
(注)平成12年鳥取県西部地震、平成15年宮城県北部を震源とする地震及び北海道十勝沖地震、平成16年新潟県中越沖地震、平成19年能登半島地震及び新潟県中越沖地震による事故件数を除く。

平成19年中に発生した事故の件数

事故の態様 区分	事故の態様				
	危険物に係る事故	火災	漏えい事故	その他	
危険物施設	840	169	443	228	
危険物施設以外	無許可施設	17	11	5	1
	危険物運搬中	14	4	10	0
	仮貯蔵・仮取扱い	1	0	1	0
	小計	32	15	16	1
合計	872	184	459	229	

(注)危険物施設、無許可施設、危険物運搬中及び仮貯蔵・仮取扱い中の火災及び漏えい事故について掲載した。

西部管内の危険物施設別件数



西部消防局管内の概況

平成19年中の西部消防局管内での危険物施設における火災、漏えい事故は無く、平成12年の鳥取西部地震による被害を除けば、近年大きな災害につながる事故は発生していません。

しかしながら、西部管内でも最近、地下タンク埋設配管の老朽化による損傷、電氣的腐食等によるピンホールが定期点検により発見されています。上記のグラフでもわかるように、全国的に漏えい件数が年々増加しており、その一番の原因はタンクの腐食、劣化によるものです。気づかずに放っておくと、危険物の漏えいによる土壌や地下水の汚染等、大きな被害に繋がりがかねません。

危険物施設の異常を早期に発見し事故を未然に防止するためには、日常の自主点検はもちろんのこと、消防法に基づく「定期点検」を適正に実施していただきますようお願いいたします。



屋内消火栓



煙体験



水消火器



救助袋

新規採用職員防災研修会を開催

去る6月24日消防局において、協会加入事業所の新規採用職員を対象とした防災研修会が開催されました。参加いただいた皆さんの若くて元気なパワーのおかげ、前日までの悪天候とは打って変わり、当日は青空の下での研修となりました。

教養研修では、火災の恐ろしさ及び防火意識の大切さ、並びに地震対策や消火器等の不正販売の対処方法について講習を受け、また実技研修では、消火器、消火栓を使った放水訓練及び救助袋による避難訓練、並びに煙体験を行いました。

備えあれば憂いなし。日頃より防災意識を持って訓練等を行っていただければ万一の災害時に的確な判断、対応が可能です。今回の研修に参加された99名全員がその意識を持ち、今後それぞれの職場で活躍されることを期待いたします。

講習会情報

危険物取扱者試験準備講習会(第2回)

日程	乙種4類 平成20年9月10日~12日 丙種 平成20年9月16日(いずれも9時~17時)
受付期間	平成20年8月4日~8月18日
講習場所	鳥取県西部広域行政管理組合消防局

危険物保安講習(西部地区)

日程	平成20年9月2日 13時30分~16時30分 平成20年9月3日 9時30分~12時30分
受付期間	平成20年7月16日~7月31日
講習場所	鳥取県西部総合事務所
備考	空席がある場合は、講習会前日まで受け付けます。

消防設備士講習

日程	避難設備・消火器 平成20年10月7日 消火設備 平成20年10月8日 警報設備 平成20年10月9日
受付期間	平成20年8月1日~8月31日
講習場所	鳥取県立倉吉文化会館

石油機器技術管理士講習・認定試験

日程	平成20年8月26日~27日 9時~18時
受付期間	平成20年7月1日~8月1日
講習場所	鳥取県東部広域行政管理組合消防局

免状の更新手続きは お済みですか?

危険物取扱者免状をお持ちの方は、危険物を取り扱っていても10年ごとに免状の更新が必要です。手持ちの免状を確認し、10年経過している人は早急に書き換えてください。書き換えの申請書は、消防試験センター並びに消防局、消防署に置いてあります。



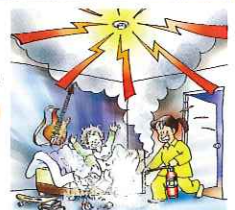
つけましたか? 住宅用火災警報器!

住宅用火災警報器は、住宅火災からあなたを守ります。

設置期限

平成23年5月31日

※すべての住宅に設置が必要です。



住宅用火災警報器の訪問販売にご注意!

- ・消防職員がご家庭を訪問し直接販売をすることはありません。
- ・家電販売店やホームセンターなどで購入でき、自分で取り付けることができます。
- ・住宅用火災警報器は、クーリング・オフ対象商品です。



【お問合せ先】 西部消防局 予防課 (☎0859-35-1954)



毎年、全国危険物安全協会から当協会宛に危険物教育ビデオ、DVD、冊子が届きますので、事業所における社員教育等に活用ください。

危険物のビデオDVD冊子の案内